

白菊だより



第59号

平成28年7月20日発行

発行者
一般社団法人 白菊会
〒150-0012
渋谷区広尾3-5-22

印刷：凸版印刷(株)

総会・同窓会

好天に恵まれた五月二十九日(日)、第四回となる平成二十八年度代議員総会が午前十一時よりホテルグランドパレス「ダイヤモンドルーム」にて開催されました。

総会は、十四名の委任状を含む五十七名の代議員及び選挙管理委員五名のご出席、ならびに岡田顧問税理士ご列席のもと、秋山常務理事の司会により始まりました。

宇佐美理事長の挨拶の中で、母校創立百三十周年を迎える平成三十年には白菊会は百周年を迎える旨お知らせがあり、白菊日より百周年記念号作成にあたりご協力を呼

びかけました。

続いて会計担当の高橋・金森両理事より平成二十七年度の事業報告、会計報告、今年度の事業計画、会計計画の説明があり、太田・飯尾両監事によって監査報告が行われ、皆様の拍手により議案が可決されました。

岡田顧問税理士には平成二十五年に白菊会が公益法人より一般社団法人へ移行した過程につき改めて説明をいただきました。

最後に選挙管理委員を代表して福井三弥子様(昭37卒)より代議員交代の報告と代議員任期満了にともなう次期代議員の選出について説明がありました。(十一頁参照)引き続き十二時半に第五十九回同窓会の開会となりました。今春ご卒業の新会員を迎え、ご来賓、諸先生方を含む総勢270名の盛大な会となりました。

福原孝明館長先生よりお祝辞を賜り、田中均小学校校長先生に乾杯の御発声을いただきました。支部からは湘南支部長の深田清子様(昭15卒)をはじめ、お元気な先輩方のお姿もありました。また日本オペラ界の重鎮でいらつしやるメゾソプラノ歌手の郡愛子様(昭42卒)もお越しくださり、気高く華やかなお顔ぶれが揃いました。

お食事を楽しんだ後、恒例のカドリールでは福原館長先生を中心に大勢の皆様が参加され、様々な世代の交流の場は一層盛り上がり、閉会となりました。



第59回同窓会

ご挨拶

白菊会 名誉館長・理事長 福原孝明



本日は、白菊会定期代議員総会並びに第59回同窓会の開催おめでとうございます。

白菊会の皆様には、日頃より母校の教育活動に、励ましとご尽力を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。

皆様の母校東京女学館では、小、中、高等学校の入学式を恙なく執り行い、大学では春セメスターを行っております。

同窓会にとって最も大切なことは親睦で、多感な青春時代を同じキャンパスで過ごした経験を持つ者同士で語り合うことは大変素晴らしい、絆は時間に耐え、長く続けば続くだけ価値を増します。そして同級生の変わらぬ姿を見ることで大きな安堵感を得られます。私学の「存在意義(Identity)」の尺度は「教育内容」とその結果である「卒業生」に他なりません。

今年、東京女学館では創立130周年を記念するロゴマークを本校在学の児童・生徒及び卒業生から募集し、吉水智子さん(平28卒)の原案をもとに決定いたしました。

「イギリスでは高貴な人は白を着る」と語ったトロット先生の言葉により定められた白

い制服を飾るリボンを図案化したもので、女学館に集う私たちの絆を一層深めるとともに、130年の伝統に支えられている女子教育の先進校としての気概を発信するものと思います。

東京女学館は、教育目標である「高い品性を備え、人と社会に貢献する女性の育成」を目指し、小、中、高等学校では創立130周年記念募金を基金として、教育内容の充実、教育学習環境の改善をより一層推進していきたいと考えております。

皆様には、母校への愛と誇りをかたどったロゴマークに親しみをお持ちいただき、創立130周年を迎える本校の記念募金へのさらなるご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、白菊会の益々のご発展を祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。本日は、誠にありがとうございます。



ご挨拶

ごあいさつ

白菊会理事長 昭36卒 宇佐美幸子



本年白菊会は創立九十八周年を迎えました。一般社団法人となりましてから四年目になります。会員数は明治二十四年の第一回生から二万六千人を数えております。白菊会支部は関西、湘南、九州、中部、静岡に、海外にはブラジルサンパウロとフランスパリに有り、それぞれの地で活躍のご様子を伺っております。渋谷区広尾の本部では十二名の理事が五月の総会同窓会、七月の白菊日より発行、九月の白菊会バザー、十一月の記念祭バザー、小学校すずかけ教室、観劇会、懇親会、コンサート等を通して会員の親睦を計り、母校への後援、社会福祉事業への支援を行い、白菊会の伝統を守り活動致しております。

これまで長い年月栄えて参りましたのも、歴代館長先生始め諸先生方の温かいご支援と会員諸姉のご尽力の賜と御礼申し上げます。百年近い白菊会の歴史を重く受け止めます。これからの時代に合う同窓会を目指して参ります。二年後の百周年記念誌発行に向けて、ご寄付をお願い致しております。

皆様のご協力ご支援賜ります様、どうぞよろしくお願い申し上げます。

ごあいさつ

東京女学館小学校 校長 田中 均



新しい年度になり、子どもたちも学年が上がった学校生活に慣れてきました。今年度、小学校では管理職の交代があり、42年間お勤めになった高柳信夫先生がご退職、後任の教頭を下田栄子先生にお願いしました。世代の交代は世の常とは申せ、小学校教育を引き継ぐ者としての重責を感じているところです。

昨年度からスクールアイデンティティとして「女子教育のリーディングスクール」を掲げ、そのフラッグシップ事業として卒業生の千谷美恵様を講師にお迎えした「女子教育公開シンポジウム」を3月8日に開催しました。白菊会会員の皆様からも多くのご参加をいただきましたありがとうございます。

感銘を受けたのは自然体の姿勢です。女子教育だからといって片意地を張る必要はない、内面から湧き上がってくるものを大切にしながら磨いていけば、それが女性らしさになり、女性のもつ力になり、女性の可能性につながるということを感じさせていただきました。本校が大切にしてきた人間の教育、人格教育の本質を語っていただいたように思います。

東京女学館小学校88年の礎を力にして、

「すずかけ」「つばき」「国際理解」という特色ある教育プログラムにさらに磨きをかけて子どもたちの学習機会、成長する場を作りたいと思います。そして「国際社会において名誉ある地位を占めたいと思う」と述べる日本国憲法の精神にもつながるような、リーダーシップの教育、学び続ける力の教育、アイデンティティの教育を展開していこうと思います。

新会員挨拶

白菊会新会員代表 平28卒 石原 亜子



この度は、第五十九回白菊会同窓会にお招きいただき、誠にありがとうございます。

新会員を代表し御礼申し上げます。

今年の三月、私達は東京女学館高等学校を卒業し、それぞれが別の道を歩み始めました。そして、今日またこうして一堂に会することができました。お世話になった先生方や友人達と久しぶりに顔を合わせ、早くも懐かしさを感じると同時に、改めて、母校の温かさを感じております。

さて、先輩方が築きあげてくださったこの白菊会に、新会員として加えていただけることを光栄に思います。これからは、伝統ある白菊会の一員として誇りを持ち、東京女学館で学んだことを糧に日々努めてまいります。ありがとうございます。

旧理事懇親会

旧理事懇親会開催

本年三月七日（月）白菊会館に於いて、会の運営にご尽力いただきました旧理事三十三名の方々がご集まり下さいました。

当日は、三階の和室でお茶席をお楽しみいただいた後、常務理事司会のもと、理事長より本年度の活動予定等をご報告いたしました。

旧理事の皆様には、自己紹介と共に、当時の思い出、母校への想い等を語っていただきました。

会の後半にはご多忙の中、福原館長先生にもお越しいただいて、母校現況や今後の取り組み等をお話しいただき、創立百三十周年に向けての教育環境の更なる充実と海外留学のお話を興味深く伺いました。

又二年後の再会をお約束して閉会となりました。



行く川の流れはたえずして

小学校前副校長 高柳 信夫



戦後70年、東日本大震災から5年が経ち、阪神淡路大震災から21年が過ぎました。自然災害の多い国だからこそ自然の力を取り入れ畏敬の念を大切に風土文化を育んできました。軽井沢のクラブ合宿では、戦争で亡くなった方々に黙とうをささげ、災害で亡くなった方々には手を合わせ合掌しました。生かされていることに感謝し、尊い命を大切にしていきたいと考えます。

1974年3月に辞令をいただき、4月から小学校の教員としてお世話になりました。それ以来、約42年が経ちます。年に一度発行している全校文集、赤いリボンも昨年度で42号が配られました。1929年、東京女学館小学校が館長洪澤栄一の時代に開校して、88年が経とうとしています。私は辞令をいただく前の年の9月に非常勤講師として半年お世話になっています。43年目でもあります。東京女学館小学校の歴史の中で約半分の時間を過ごせたことに感謝であります。

家庭でも職場でも、共同生活が不可欠であります。人との関係は全てうまくいくと

は限りません。人間は欠点の多い存在ですから、自他を責めたり、攻撃したりする材料はいくらでもあります。楽しく過ごすためには、自分や他人の欠点を許し、認めてあげる事が大切です。心無望礙しんむけいげ、あるがままを受け入れる所作に願望する毎日でした。そして周囲の教職員に支えられて、今の自分が居ることに有難さを感じます。

43年間の月日の流れは、昭和から平成に、旧校舎から公立小学校（港区赤坂小学校）に移転して教育活動を行い1年3か月後の平成7年（1995年）1月に現在の新校舎（広尾）に戻ってきました。その後、オウム真理教サリン事件や、アメリカ同時多発テロ、湾岸戦争、東北の大震災など人災、天災の事象に見舞われました。そのたびに何が必要か、何を大切にするか、すぐに対応することは何か、真剣に真心尽くして考え、子どもたちを支えてきました。「物の本末を考え、事に終始あり」を基に、小学校教育を教職員と共に発展させてきました。さらに危機管理に対する対応も高い評価を周囲の方々から戴きました。職員の中にも温故知新の力強い気風が残っていることに頼もしさを感じます。

平成13年から始まったすずかけの授業、自国の文化を学ぶことが世界への入り口と考えて指導計画を立てました。よりよく生きるために徳の力を育むことが大切と考え、東京女学館小学校の歴史や文化に触れる時間として「昔の遊び」ができました。

東京女学館小学校が昭和四年に東京府より認可され、約88年が過ぎようとしています。ま

す。その学び舎で育った卒業生が講師となり、子どもたちに昔の遊びや戦前、戦後間もない、その当時の学校生活などを語りべとして話してくださいませ。白菊会に感謝・感謝であります。長い間、本当にお世話になりました。

最近、建長寺の総長を昨年までなさっていた高井和尚様とお話をする機会をいただき、鎌倉でたくさんさんのココロノ栄養をもらうことができました。「過未現一如」とは、過去の在り方が今の自分で、今の自分を修めることが未来につながると言われています。歴史の川の流れの中で白菊会が「松樹千年翠」のようにいつまでも発展することを心からお祈り申し上げます。



おおらかに、そして逞しく

前大学事務局長 富澤 誠



平成元年から二十七年の間、短期大学及び大学において勤務させていただきました、この

三月に退職いたしました。多くの女学館の先生、学生、職員そして白菊会の皆様と関わることでできたことは、思い出を含めて貴重な経験でした。

私が短大の事務職員採用面接に伺った時の短大事務長は、湯浅隆義先生でした。当時は、短大事務職員に男性はおらず、湯浅先生からは「君が事務職員の男性第一号だね」と言われたことを思い出します。学生の四分の一が内部推薦であったため、学内の雰囲気は入学二年目には女学館ブランドが確立されることになっていました。そのためか、短期大学への企業求人が盛況の時代でもあり、四大商社や大手都銀、日本銀行等へは指定校推薦で八割くらいの学生を送り出していました。私が感じていた学生の気質は、女学館高校までに培われてきた「おおらかさと、思ったことを実践する逞しさ」ではないかと思えます。

短期大学が閉じられ、大学も学生募集停止という厳しい時代を経験いたしました。が、女学館には、今も私の感じた気質が受け継がれているのではないかと思っています。白菊会の皆様はその体現者でもいらっしゃると思います。

創立百三十周年を迎えようとする東京女学館の逞しいサポーターとしてご期待申し上げます。

先生方のご寄稿お待ちしております。

白菊だより担当

❀ 関西支部

昭42卒 幹事一同

すがすがしく晴れ渡りました五月十三日、第九十七回関西支部白菊会を神戸にて開催致しました。

北野に在る異人館、「イタリヤ館」を訪れ執事さんから十八〜十九世紀ヨーロッパの家具、調度、ロダン、コクトー、藤田嗣治の作品などで飾られた美術館のような邸内を案内していただきました。その後、ブル協のテラスで気持ちの良い風を受けながら写真撮影、そしてイタリアンのランチを堪能致しました。

今回は十五名の参加者でした。住んでいる地域も卒業年度もさまざまですが、女学館という共通の思い出で、笑いの絶えない楽しいひと時を過ごし、異人館界隈を散歩しながら帰途につきました。



関西支部 2016.5.13

❀ 湘南支部

幹事一同



湘南支部 2016.1.26

福寿草の花がほころび始める一月下旬、新年会を開催いたしました。三十名近い方々が参加下さり、三笠会館鶴沼店にて、フランス料理をいただきながらの楽しいひとときとなりました。初めて御参加いただいた方々も、女学館という強力な共通の話題がございますので、すぐにお話の輪に加わって下さり、賑やかな会となりました。

昨年九月の白菊会バザーでは、手づくりのスコーン、ケーキ、手芸品などを販売し、おかげ様で完売いたしました。

湘南支部幹事の数も年々少なくなり、歴代先輩幹事の皆様が築いて下さった支部運営には及ばない面も多々ございますが、会員の皆様のお力添えを頂きながら活動しております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

(文責 中江桂子)

❀ 中部支部

昭56卒 岩佐 ゆう貴

しつとりとした秋時雨の十一月十四日に名古屋国際ホテル「銀座」にて、中部支部白菊会が開かれました。今回は九名ご出席のうち私を含め二名が初参加でした。始めは少し緊張の面持ちでしたが、それも束の間。温かくユーモアに富んだお話し上手の先輩ばかりで、かつての可愛らしいエピソードに皆の笑みが溢れておりました。また、年齢とともに向き合わなければならぬ体調や家族の事など、とても有意義なお話もたくさんお聞かせ下さいました。

伊勢志摩サミットやリニア中央新幹線の話で活気づいている中部地区です。当支部の輪も広がることを願います。同じ学び舎の素敵な先輩方とのふれあいは大変貴重な時間となりました。未だの皆様も、是非共有いたしましょう。転居等ございましたら支部の松本様までご一報くださいますようお願いいたします。



中部支部 2015.11.14

❀ 静岡支部

昭45卒 土橋 由美子



静岡支部 2015.10.25

昨年十月二十五日、秋晴れの日曜日に白菊会静岡支部の集いを二年ぶりに開催致しました。

当日は六名の出席で、会場の静岡アソシアホテル(静岡市)十五階のレストランは、見晴らしの良い場所皆様との集合写真はホテル内で撮影致しました。学年は様々ですが、同窓の皆様と、お世話になった先生方のお話など懐かし楽しい時間を過ごす事ができました。皆様と同様に私も静岡に参りまして数十年になりますが、静岡に同窓の方々がたくさんいらっしゃる事を知りまして、これも何かのご縁と思います。

まだ出席された事のない同窓の皆様、是非ご参加頂けたらと願ってやみません。一緒に懐かしい学生時代のお話や静岡でのお話など楽しみませんか。

幹事一同心よりお待ちしております。

支部連絡先

- 関西支部
連絡先 長谷川由利子(昭41卒)
- 湘南支部
支部長 深田清子(昭48卒)
- 九州支部
連絡先 殿村博江(昭50卒)
- 中部支部
支部長 松本多栄子(昭56卒)
- 静岡支部
支部長 村上基子(昭47卒)
- サンパウロ支部
支部長 川上久子(昭35卒)
- フランス支部
支部長 瀧脇千恵子(昭35卒)

✿ サンパウロ支部

昭35卒 川上 久子

南米初のオリンピック

秋分の日以降、連日30度を超す暑さ、湿度も20%以下という乾燥した日々を過ごしておりましたが、漸く秋の気配となりました。ご存知のように8月にはリオデジャネイロにおいてオリンピックが開催されます。世界各地には戦火もあり、度重なるテロ事件など世相は激動していますし国内でも政治の混乱、経済の低迷、ジカ熱の蔓延など多くの難題に直面しています。しかし、点された聖火はオリンピック委員長に手渡され最初のランナーがブラジルに向かって走り出しました。

南米初のオリンピックとして楽しみにしていた世界の祭典、国民は固よりこれに携わる全ての人達の尽力によって無事に開会

✿ フランス支部

昭35卒 瀧脇 千恵子

渦中でのこと

昨年十二月一日、未だ不安な状況のパリではございましたが、第六回フランス支部会を開催いたしました。皆様の元気な顔を拝見し大変心強く感じました。ここに帰国された北村(旧姓山崎)真理様(日4卒)のお便りをご紹介します。

「痛ましいテロ事件があった翌月、パリもまだ張り詰めたような緊張感のある時期でしたが、ますますご活躍なさる同窓の皆様の中、恐縮しつつも楽しい時間を過ごさ

の日を迎えますようお願いできません。そして参加される選手の皆さま、来伯される多くの方々に喜びと感動を味わって頂きますよう心からお祈りしております。

(平成28年4月記)



フランス支部 2015.12.1 Cercle de l'Union Interalliée

せて頂きました。私事でありますがこの第六回支部会のまさに翌日に帰国致しました。渡仏は第一回支部会の年であり、不思議な縁を感じます。この場をお借りしまして支部の皆様には在仏時の御礼を申し上げると共に美しいパリの平和を心より祈念申し上げます」

第二次世界大戦から時を経て、近代の史実を解明する資料が世界中で公開されています。私達は過去から得られる教訓を今未来へ発信しなければならぬのかもしれない。或るフランス人が「戦時中良い事が一つあった、心労が原因の胃潰瘍患者が減った事だ」等と言っておりましたが、国民が一致団結して平和に向けて尽力した事が、日常の心労を取り除いたようです。此処では艱難辛苦の渦中にあると、精神の均衡を保つ人が存外多いようです。

軽井沢白菊会

昭51卒 須賀 香代子



昨年八月三日、酷暑の東京を離れ、軽井沢白菊会が万平ホテルで軽やかに催されました。福原館長先生、田中小学校校長先生をお迎えし、参加者は三十二名。白菊会フランス支部の瀧脇様がフランスと日本の架け橋としてご活躍される凛としたお姿をお示くださいました。昭和二十九年ご卒業の皆様が六名もお揃いでご参加なされ、近々傘寿の同窓会を盛大に開きます、と朗らかにお話くださいました。女学館らしい前向きで華やかな雰囲気漂います。また戦中戦後のお話や疎開から女学館に戻られた時の喜び等のお話もお聴きし、楽しさと学びの有意義なひとときでした。

本年の会は八月一日、同じ万平ホテルで

卒業生からのおたより

催されます。千ヶ滝の学習寮を思い出しながら
軽井沢に友と集い、美味しいお料理を頂きなが
ら、おしゃべりに花を咲かせるのも楽しいもの
でございます。東京から新幹線で一時間、避暑
がてらは是非お気軽にご参加くださいませ。

カドリール

昭20B卒 西村 令子

月に一回白菊会館二階に卒業生には懐かしい
音楽が流れます。カドリール会の集まりです。
私は終戦前運動会が途切れた時の卒業生です
が静岡から東京へ転居を機に入会いたしました。
二年前に亡くなりました妹のお友達が会員でい
らしたことがきっかけでした。九十才近い方か
ら娘世代の方々との交流を楽しんで居ります。
二十年程前静岡支部同窓会でカドリールの案が
出ましたが踊りは忘れた音楽は無い、と困りま
した時、母校のビデオテープを拝借する事が出
来ました事で実現いたしました。ご親切に対応
して下さいました大原先生がご多忙中わざわざ
お越しくださり、その後カドリール会発足にご
尽力くださいました当時の理事長水上様に心か
ら感謝申し上げて居ります。



発足当時より土岐様(昭16年卒)始め太田様
(昭19年卒)のグループの方々にはいつも盛
り上げていただきました。
(写真は当時の東京會館でのカドリール)

カドリール練習日

第4水曜日 13:30～ 白菊会館にて

10頁の写真もご覧下さい。

傘寿を祝う同期会

昭29卒 島本 秀代

今年四月四日(月)に三笠会館にて、元気に
八十才になった事を皆でお祝いいました。
感無量でございました。
出席者は四十七名でした。



二三の会の半世紀

昭37短卒 杉原 由美子



2015.11.30 新宿クルーズクルーズ

昭和三十六
年、教職課程
取得予定の短
大二年二十三
人が教育実習
に臨みまし
た。各々の専
攻分野で中学
生対象に授業
を行いました
た。五十五年
前の事にて記
憶は薄らぎ、
如何に実習を

行ったのか全く思い出せませんが、教室の後ろ
で心配そうに見守って下さった先生のお顔は、
鮮明に覚えています。中学生の皆様が、私達の
授業を真剣に聞いて下さったことを今も感謝し
ています。

実習終了後に反省会を兼ねて食事を開いた
折、縁あって実習を共にした仲間として、今後
も勉強会を開き、研鑽を積もうという提案があ
りました。現在もお勉強はさておき、楽しい会
合は定期的に行われ、交流が続いています。短
大卒業後、二十三人はそれぞれ多種多様な人生
を歩み、教員の道を選んだのは一人でした。惜
しくも四人が旅立たれましたが、今日を生きる
十九人はこれからも親睦を温め続けたいと思
います。



おいしいコーヒーとモカソフト

<http://mikado-coffee.com/>

通販部フリーダイヤル 0120-509-936

直営喫茶店舗 日本橋、軽井沢(3店舗)、上田、鎌倉、渋谷

昭49年卒

東京都港区六本木三丁目十五番二十一号
電話〇三(三三)四〇〇二(代)
<http://azabu-aono.com/>

麻布 三井 総本舗

贈り物には
銘菓を

和菓

銘菓
管もち
ほろろとつねに
麻布まで

還暦を祝う同期会

昭49卒 斎藤 彩子



春の間近い
平成二十八年
二月七日、日
比谷松本楼に
於いて同期会
を開催致しま
した。

中村ひさ
生、石田春美
先生をはじめ
七十八名が集
まり、フリー
アナウンサー
南美希子様の
司会進行で楽
しい会が始ま
りました。

先生のお話
の後、美味し
いお料理をい
ただきなが
ら、知ってい

そうで知らない、館あるあるクイズ、各方面
で活躍されている方のお話、持ち寄った当時の
懐かしい品等で大層盛り上がり、時の経つのも
忘れるほどでした。

今回、写真をプロに依頼し皆様にはスナッ
写真もお届けして思い出の一ページに添えてい
ただきたいと考えました。姿は多少変わりました
でも、心はセーラー服姿で懐かしさと笑顔に溢
れた和やかなひとときを過ごしました。愛校の
心を忘れずに、次にまたお会いできることをお
約束して散会となりました。

卒業生からのおたより

白菊会バザーのお手伝い

昭60卒 氏本 はるみ

平成二十七年九月二十七日好天に恵まれ白
菊会バザーが開催されました。

さかのぼる事その一年前、先輩より卒業30年
のバザーのお手伝いの詳細等を伺い、幹事十名
を中心に準備をして参りました。バザー当日
は、喫茶カドリール・すずかけラウンジ・さか
な釣りゲーム・キャンディレイ・お弁当販売を
担当し、準備を含めて百十五名の同期生の参加
となりました。

実は、三十年間一度も同期会を開催しなかつ
た六十年卒、先ずは連絡先の発掘から始まり第
一回同期会を開き、バザーの趣旨やお手伝いの
内容をお伝えするところからのスタートとなり
ました。しかし幹事の心配を他所に、集合した
ら学生時代の丙午パワーでバザーは大盛況！
更に長年未払いとなっていた白菊会維持費もき
ちんとお支払いしよう！と、立ち上がったて
下さり六十年分維持費の完済を達成致しました。
30年ぶりに学び舎にて再び友と一致団結して事
を成し遂げられた喜び、東京女学館の卒業生で
あることをとても誇りに感じた一年となりました。
皆さまでありがとうございます。



「成人を祝う会」に参加して

平26卒 本松 麗香



穏やかな晴天に
恵まれた一月十二
日の成人の日に、
ホテルオークラ
東京にて、平成
二十五年卒業生
の「東京女学館成
人を祝う会」が開
催されました。当
日は、約二百名も
の卒業生が一同に
集い、大変にぎや
かで華やかな宴と
なりました。懐か
しき親しい友人た
ちと、青春の日々
と現況を語り合
いました。また、在
学中にお世話に

なった恩師の先生を囲み、沢山の懐かしい話に
花が咲き、胸がいっぱいになりました。

晴れ着に袖を通すと、凛とした気持ちになり
ました。白いセーラー服を着ていた頃の気持ち
を思い出し、先生方からのお祝いや励ましのお
言葉を頂くと、成人となった自覚がわいてきま
した。母校からそれぞれの道を歩み始めて二年
経ちましたが、伝統によって培われた品性ある
温かく思いやりのある成人になるべく努力して
いきたいと思いました。

多くの仲間たちに出会えた東京女学館で十二
年間学べたことに感謝の気持ちでいっぱいです。
今回残念ながら参加出来なかった方も、次回
は皆でお会い出来ることを願っています。



事務機・文具の総合センター

株式会社

奥事いしは堂

広尾本店 〒150-0012 東京都渋谷区広尾5-3-15
大岡山店 〒145-0062 東京都大田区北千束1-39-3
外 商 部 〒150-0012 東京都渋谷区広尾5-3-16

☎ 03(3473)2191(代)
☎ 03(5731)3226(代)
☎ 03(3446)1700(代)
FAX 03(3446)2174番

URL <http://www.o-irohodo.co.jp>
E-mail toiawase@o-irohodo.co.jp

はぐくむ、大切なことのすべて

SHIDAX
<http://www.shidax.co.jp>

平成29年度 東京女学館小学校 入試に関するご案内

平成29年度 第1学年(一般入試)募集要項		平成29年度 第1学年(AO型入試)募集要項	
1. 募集学年・人員	約35名	1. 募集学年・人員	約45名(うち約3名「国際枠」)
2. 入学志願者の年齢	平成22年4月2日から平成23年4月1日までの出生者	2. 入学志願者の年齢	平成22年4月2日から平成23年4月1日までの出生者
3. 願書配布	平成28年9月4日(日)～9月30日(金)	3. 願書配布	平成28年9月4日(日)～9月30日(金)
4. 出願方法	出願書類を「簡易書留・配達日指定」で郵送	4. 出願方法	出願書類を「簡易書留・配達日指定」で郵送
5. 入学考査	平成28年11月2日(水)～3日(木)のいずれか一日	5. 入学考査	平成28年11月1日(火)
6. 合格発表	平成28年11月3日(木)	6. 合格発表	平成28年11月1日(火)
7. 入学手続	平成28年11月4日(金)	7. 入学手続	平成28年11月2日(水)

※学校説明会

日時:平成28年5月26日(木) 午後6時～7時
会場:東京女学館記念講堂
受付・開場:午後5時30分～

※入試説明会

日時:平成28年9月4日(日) 午前10時～12時
会場:東京女学館記念講堂
受付・開場:午前9時～
※願書販売開始・校内施設見学あり

●入試に関する問い合わせは、(土)・(日)・(祝日)を除く午前9時から午後3時までにTEL: 03-3400-0874へ連絡ください。
※8月20日(土)・21日(日)の両日、東京国際フォーラムで私立学校展に参加する予定。パネルで学校を紹介しますが、ご質問にもお答えする予定です。

●願書・その他の販売についてのお知らせ

平成29年度(2017年度)新入生の入学試験は11月に行います。詳細については9月4日(日)から販売致します入学願書に添付の募集要項をご覧ください。東京女学館法人事務室・小学校事務室でお求めいただけます。(願書一式1部1000円)

本校の教育をお知りになりたい方は、書籍『東京女学館小学校の教育』『女性リーダーの育成をめざして』(1冊2,500円)や、映像で見る『学校案内DVD』(1本3,000円)をご覧ください。販売時間は土・日・祭・行事日を除く平日の午前9時から午後4時30分です。

平成29年度 東京女学館中学校 入試に関するご案内

中学入試(一般学級)		中学入試(国際学級)	
第1回	平成29年2月1日(水) 募集30名 4科	帰国生	平成28年12月10日(土) 募集18名 英語・算数・面接または国語・算数・面接 ☆英検準2級以上を取得の場合、希望により英語試験免除
第2回	平成29年2月1日(水) 募集40名 2科(午後入試)	一般生	平成29年2月2日(木) 募集20名 2科(午後入試)
第3回	平成29年2月2日(木) 募集30名 2科(午後入試)		
第4回	平成29年2月3日(金) 募集30名 4科		

※学校説明会(一般学級・国際学級).....

学校説明会は東京女学館の教育方針・学校生活等をご理解いただく機会です。

※全ての回にて、全体会終了後、ご希望の方には校内見学・個別相談を行います。

※第1回、第3回、入試説明会11月12日(土)開催分は予約申込みが必要です。

※食堂はいずれもご利用いただくことはできません。

※第1回、第3回、入試説明会では授業を見学いただけます。

【第1回学校説明会】6月2日(木) 10:00～12:00

【要予約】ホームページの申し込みフォーム・上履き不要

内容:教育方針・学校生活・入試について・授業見学など

【第2回学校説明会】7月19日(火) 13:00～15:00

【予約不要・上履き不要】内容:教育方針・学校生活・入試について・など

【第3回学校説明会】9月6日(火) 10:00～12:00

【要予約】ホームページの申し込みフォーム・上履き不要

内容:教育方針・学校生活・入試について・授業見学など

【入試説明会】11月12日(土) 10:00～12:00

【要予約】ホームページの申し込みフォーム・上履き不要

内容:教育方針・学校生活・入試について・授業見学など

【第4回学校説明会】12月22日(木) 13:00～15:00

【予約不要・上履き不要】内容:教育方針・学校生活・入試について・など

※一般学級・国際学級共通の全体説明会後、各回とも約20分、国際学級に関する説明会を行います。

2月2日入試について

一般学級・国際学級それぞれ別の出願になります。

入試問題は一般学級・国際学級共通の出題で、時程も同じです。

※オープンスクール.....

オープンスクールの内容は生徒が企画し、学校生活のご紹介をいたします。

14:00～14:30まで講堂にて、一日の生活をご紹介します。

14:30から各クラブ活動・クラブ体験や模擬授業をご自由にご見学いただけます。ご希望によりインタープリター(生徒の校内案内係)がご案内もいたしますので、お申し出ください。ご家族で、是非ご来校ください。

(軽食程度になりますが、食堂がご利用いただけます。)

●第1回: 6月18日(土) 14:00～16:00 【予約不要・上履き不要】

●第2回: 10月22日(土) 14:00～16:00 【予約不要・上履き不要】

※両日とも中学校入試個別相談を実施いたします。

※創立128周年記念祭(入試個別相談実施).....

●11月5日(土) 11:15～16:30 【予約不要・上履き不要】

●11月6日(日) 9:00～16:30 【予約不要・上履き不要】

9

白菊会活動

平成二十七年活動報告

月日	活動内容
5月31日	代議員総会・同窓会 (ホテルグランドパレス)
7月20日	白菊だより発行
8月3日	軽井沢白菊会
9月27日	白菊会バザー
11月7日 ～8日	母校記念祭 白菊会小バザー
12月8日 21日	歌舞伎観劇会 クリスマスミニコンサート (白菊会館)
1月19日 ～22日	小学校すずかけ教室参加
2月29日	高三 白菊会入会説明会

平成二十八年度活動予定

月日	活動内容
5月29日	代議員総会・同窓会 (ホテルグランドパレス)
7月20日	白菊だより発行
8月1日	軽井沢白菊会
9月25日	白菊会バザー
10月5日	歌舞伎観劇会
11月5日 ～6日	母校記念祭 白菊会小バザー
12月	クリスマスミニコンサート (白菊会館)
1月	小学校すずかけ教室参加
2月末	高三 白菊会入会説明会



◎母校記念祭



◎白菊会バザー

◎カドリール



第59回同窓会

◎ミニコンサート



◎歌舞伎観劇会



講座のご案内

白菊会館では下記の教室を開いております。
入会ご希望の方は白菊会へお申し込み下さい。

科目	講師	曜日／時間
		月 謝
習 字	島本 秀代先生 (昭29卒)	第1,3火曜／10:00～12:00 4,000円
日本舞踊	太田 治子先生 (昭44卒)	第1,3水曜／13:00～15:00 10,000円
キ ル ト	那須加代子先生 (昭49卒)	第1,3木曜／13:00～16:00 5,000円
フラワー アレンジメント	坂田 桂子先生 (昭41卒)	月一回／13:00～15:00 4,000円
人 形 (ビスクドール・布人形)	武藤 咲良先生 (昭55卒)	第3火曜／10:00～15:00 6,500円
フランス語	アンヌ・マリ・前島先生	第4水曜／12:30～15:00 1回 3,000円

すずかけ教室

例年どおり昔遊びの時間では、お手玉・おはじき・あやとりに夢中になりました。特にお手玉の「お山くずし」はたいへん盛り上がりました。大先輩のお話を聴く時間は、当時のお給食や制服のお話に真剣に耳を傾ける児童たちの姿が印象的でした。世代を超えて在校生と卒業生が直に触れ合う貴重な交流の場となりました。

講師としてご協力くださった白菊会員の皆様に御礼申し上げます。



白菊会会計報告

(平成28年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	平成27年度決算 (正味財産増減計算書)			平成28年度予算 (損益ベース)		平成27年度決算 (貸借対照表)	
	予算額	決算額	差 異	予算額		科 目	金 額
I. 収入の部						I. 資産の部	
1. 基本財産運用収入	10,000	1,535	△ 8,465	10,000		1. 流 動 資 産	12,041,238
2. 会 費 収 入	12,050,000	12,658,000	608,000	11,800,000		2. 固 定 資 産	
3. 事 業 収 入	3,890,000	4,692,599	802,599	4,250,000		基 本 財 産	500,000
4. 雑 収 入	600,000	551,154	△ 48,846	550,000		特 定 資 産	80,006,377
5. 寄 付 金 収 入	50,000	120,000	70,000	600,000		その他固定資産	49,409,379
当 期 収 入 合 計	16,600,000	18,023,288	1,423,288	17,210,000		固 定 資 産 合 計	129,915,756
						資 産 合 計	141,956,994
II. 支出の部						II. 負債の部	
1. 事 業 費	10,637,602	11,497,529	859,927	12,317,602		1. 流 動 負 債	0
2. 管 理 費	9,059,201	8,896,602	△ 162,599	8,889,201		負債合計	0
当 期 支 出 合 計	19,696,803	20,394,131	697,328	21,206,803		III. 正味財産	
正 味 財 産 増 減 額	△ 3,096,803	△ 2,370,843	725,960	△ 3,996,803		1. 正 味 財 産	141,956,994
正 味 財 産 期 首 残 高	144,327,837	144,327,837	0	141,956,994		(うち基本財産)	(500,000)
正 味 財 産 期 末 残 高	141,230,034	141,956,994	725,960	137,960,191		正 味 財 産 合 計	141,956,994
						負債及び正味財産合計	141,956,994

代議員の交代と 代議員・理事の選挙 について

● 退任
荒木喜代子 (昭20 B)

● 新任
那須和江 (昭31)

◎ 平成29年3月末日で代議員の任期満了となりますのでご応募お待ちしています。代議員は5月の定期代議員総会に出席できる方に限ります。あわせて理事の改選もごさいいますので、ご推薦願いたします。

父母の会音楽会



6月4日(土) 中高父母の会主催、白菊会後援により、母校記念講堂にてソプラノ歌手村谷祥子様を中心に国内外でご活躍のピアノ・小倉貴久子様、ヴァイオリン・廣海史帆様、チェロ・西沢央子様をお招きし、音楽会が催されました。

和洋の楽曲を織り交ぜたオリジナリティあふれるプログラムを素晴らしい歌声と演奏で表現され、聴衆の心に深く残りました。

平成28年熊本地震 義援金ご協力の お願い

平成28年熊本地震により被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

白菊会館では募金箱を設置し義援金を受け付けております。お寄せいただいたご厚意は被災地にお届けし白菊だより次号にてご報告いたします。皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。



ご退職のお知らせ

小学校副校長 高柳 信夫先生
小学校(榮養士) 櫻庭真知子先生
中 高 内田 祥三先生
小野寺麻佑先生
木村 裕子先生
新妻 晃先生
富澤 誠先生
雨宮 有里先生
医王 秀行先生
石黒 順子先生
加藤 千恵先生
金本佐紀子先生
菊地 克彦先生
小林 愛明先生
ロバート先生
諏訪 友亮先生
高野 昌行先生
長岡 佐知先生
西 弥生先生
野呂 純一先生

大学事務局長
大 学 ジェームス

大 学

白 雪花先生
樋口くみ子先生
符 儒徳先生
藤 浩悦先生
藤 善美先生
宮 宏行先生
山 哲史先生
梁 志鋭先生
原 俊実様

■ご逝去のお知らせ
浅野井雅晴先生 平成27年10月8日
謹んで哀悼の意を表し
ご冥福をお祈り申し上げます。

物故会員

謹んで哀悼の意を表しご冥福をお祈り申し上げます。

旧姓
昭3 安部 博子
昭6 岩垣 厚子
昭7 (高橋) 博子
昭8 (吉井) とく子
昭9 (相川) 淳子
昭10 (岡田) 美枝子
昭10 (越野) 綾子
昭10 (鈴木) 千鶴子
昭10 (玉木) 百合子
昭11 (金瀬) 澄子
昭12 (最賀) 道子
昭13 熊谷 操
昭14 奥山 忠子
昭15 中野 時雨子
昭16 長山 澄子
昭16 (難波) 秋子
昭16 (市川) 順子
昭16 (杉村) 悦子
昭17 (狩野) 幸子
昭18 石田 登美子
昭19 緒明 幾子
昭19 竹内 富美子
昭19 根井 廣子
昭20 若狭 廣子
昭20 原 澄子
昭20 B (水口) 澄子
昭20 B (田村) 結城 澄子

岡田泰税理士事務所

税理士 岡田 泰

法人決算・確定申告・相続・贈与・会社設立・新規開業から経営・不動産・保険等まで、お気軽にご相談下さい。

TEL(03)6276-6489/FAX(03)6276-6490

<http://www.z-okada.com/>

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里5-14-10-303

*白菊会の顧問税理士です。白菊会会員の方は、お問合せの際、その旨お申し出下さい。各種ご優待させていただきます。

昭55 準 昭53 昭37 昭37 昭33 昭29 昭29 昭29 昭29 昭27 昭27 昭26 昭25 昭24 昭23 昭21 昭21
員 短 短 短 短 短 短 短 短 短 短 短 短 短 短 短 短
(草 葉) (木 倉) (米 倉) (舟 橋) (矢 野) (玉 木) (下 山) (鈴 木) (弓 削 多) (井 戸 田) (井 上) (高 田) (川 口) (岡 部) (植 松) (本 間) (中 村) (豊 住) (久 保)
島 川 小 松 村 松 山 三 湊 本 橋 有 橋 倉 小 松 正 中 野 石 池
津 上 林 本 上 本 中 吉 湊 橋 坂 本 内 出 下 富 村 睦 信 登
(敬 多 喜 久 房 尚 貞 光 道 悦 奎 貞 英 一 温 良 睦 信 紀
称 紀 久 江 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子
略) 代 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子
本 年 5 月 末 日 現 在

白菊会バザー

■ 平成28年9月25日(日) 10:30~15:00

- 中高体育館にて
- バザー券400円(福引付)
- 出店のお願い

会員手作り品コーナーも設けております。

ご寄贈のお願い

未使用の衣料品・食器・寝具・タオル・食料品(賞味期限にご注意下さい)等。

☆白菊会館までご持参いただくか宅急便(元払い)にてお送りください。

年間を通して受け付けております。

皆様のご協力を心よりお待ちしております。

○お手伝いのお願い

今年は、昭61卒(高校卒30年)の方々がお当番です。

詳しくは会館までお問い合わせ下さい。

母校記念祭バザー

■ 平成28年11月5日(土) 11:30~16:00

11月6日(日) 9:30~16:00

母校記念祭に参加し、バザー・福引を行います。

皆様お誘い合わせの上どうぞお出かけ下さいませ。

白菊会100周年



SINCE 1918

記念募金について

平成30年、白菊会は100周年を迎え「白菊だより100周年記念号」を発行する予定です。つきましては白菊会の活動にご理解をお示し下さる皆様からご援助を賜りたく、謹んでここにお願い申し上げます。

募金金額 1口 5,000円

(但し、金額にかかわらず有難くお受けさせていただきます)

振込方法 ゆうちょ銀行の青色払込取扱票を必ずお使いください。

(手数料はご負担になりますことご了承くださいませ)

ゆうちょ銀行 00100-0-10501

※通信欄に卒業年・卒業時氏名をお書きください。

加入者名 一般社団法人 白菊会

募金期間 平成28年7月~平成30年6月末日

お問い合わせ 白菊会館 03-3400-8221



白菊会へのご連絡

住所変更、ご結婚、物故等のお知らせは白菊会までご連絡下さい。

〒150-0012 渋谷区広尾3-5-22

一般社団法人 白菊会

TEL.03-3400-8221 FAX.03-3400-8345

●白菊会ホームページ

<http://www.tjk.jp/shiragiku/shiragiku.html>

(変更届がダウンロードできます)

●白菊会メールアドレス

shiragikukai07@yahoo.co.jp

お問い合わせは下記の時間内をお願いします。

月~金(11:00~16:00)土・日祝日は休館。

夏期及び冬期には長期休館があります。

留守番電話、FAXをご利用下さい。

会館前・周辺は、駐車禁止です。

白菊会本部役員

昭46 (駒場)	昭43 (大野)	昭61 (市川)	昭57 (酒井)	昭49 (内苑)	昭48 (井上)	昭51 (渡邊)	昭49 (近藤)	昭44 (水上)	昭44 (金森)	昭45 (館)	昭36 (堀)
飯尾	太田	高野	酒井	藤田	宮崎	原	齊藤	金森	高橋	秋山	宇佐美
美智子	洋子	晴音	千春	由美子	由美子	育子	美恵	泰代	秀子	由美	幸子

編集後記

第59号発行にあたり
貴重な原稿・お写真を
お寄せくださった先生
方、会員の皆さま
誠に有難うございました。
今後とも母校と卒業
生を繋ぐ絆が深まりま
すよう、本部役員一同
真摯に取り組んでまい
ります。
ご意見・ご要望等ご
ございましたらお聞かせ
ください。

白菊会館ご利用案内

会館には会議室、集会用の和・洋室がございます。クラス会、講習会、趣味の教室等皆様の集いの場としてご利用いただけます。

[利用できる方] 白菊会会員。母校現・旧職員。

会員が紹介同席する場合は会員以外の方も使用可。
事前の予約が必要です。

[利用可能日] 平日(土・日祝日休館)

[利用可能時間] 11:00~16:00

[利用料] ○同期会・打ち合わせ等の場合

1名300円。会員以外、お子様も同額。

○講習会・教室等会場利用の場合

1室(3時間2,000円)、2室(3時間3,000円)

3時間をこえる場合

1部屋1時間につき500円増。

会員以外の方がご参加の場合

別途1名300円かかります。

○ピアノ使用料700円

※キャンセルの場合は、2日前迄にFAXにてご連絡をお願い致します。無断又は前日、当日キャンセルの場合は、規定の利用料をいただきます。

※同期会ご案内用の住所ラベルを承ります(有料)。



維持費について

当館の維持費は各学年1学級毎に年額1,000円です。

●卒業後、満60年を経た学年は免除。

●平成12年3月以降高校卒業、同年4月以降短大入学の学年は卒業時に納入済み。

●維持費は、毎年4月に各学年の代表が会館又は下記へ納入願います。

三菱東京UFJ銀行 渋谷支店

普通預金 4353746

口座名: 一般社団法人 白菊会

●準会員について

東京女学館から転校されてご卒業なさらなかった方も準会員(特別会員)として白菊会登録が可能になります。

在学期間及び必要事項をお届け戴き、終身会費(5万円)を納入後、手続きを行います。詳細は白菊会へお問い合わせ下さい。